

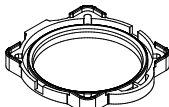
● ダイアフラムセット一覧 (セット品内容を確認してください。)

① 押え付ダイアフラム



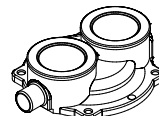
(2枚)

② ダイアフラム受け



(2個)

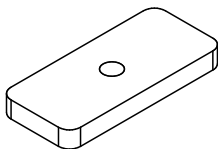
③ バルブボックスセット



(2個)

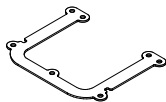
<JDK-120用は若干形状が異なります。>

④ フィルタ



(1枚)

⑤ フィルタカバーパッキン



(2枚)

⑥ 座付六角ナット



(2個)

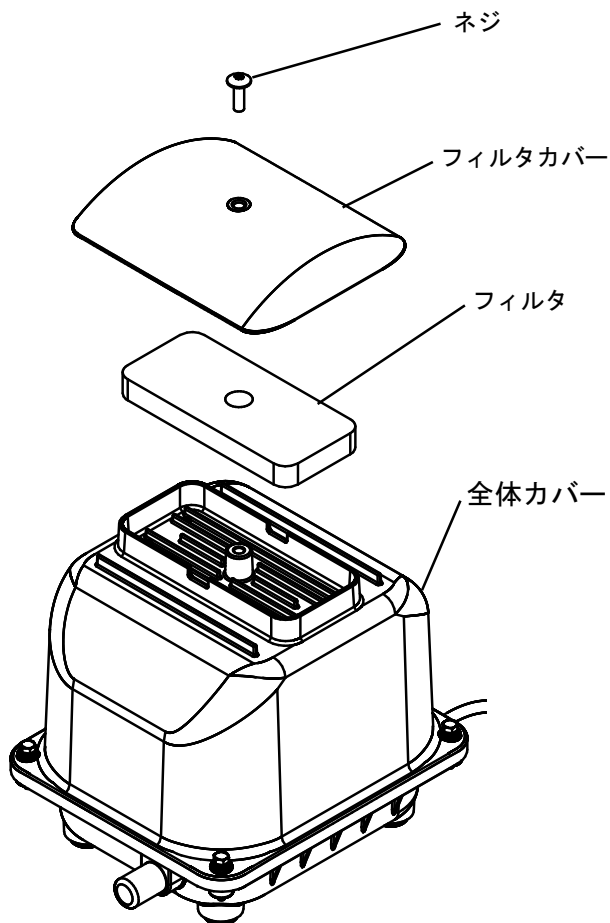


警告

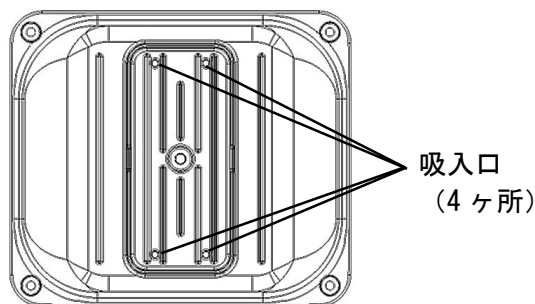
○交換作業を実施する前に必ず電源コードのプラグをコンセントから抜き、ブロワの運転を停止してから作業を行ってください。

◆ フィルタ及びフィルタカバーパッキンの交換

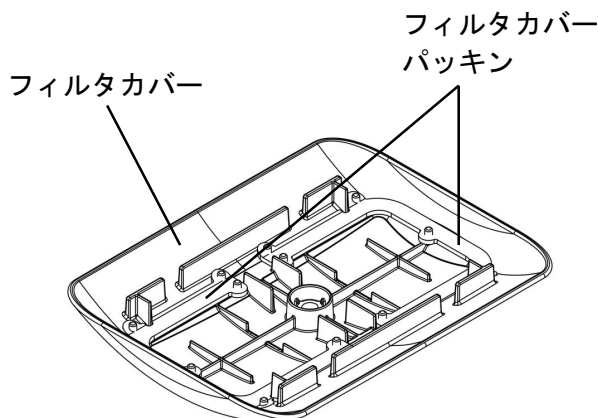
1) ブロワ上部のネジを外し、フィルタカバーを取り外してください。



2) フィルタを取り出し、吸入口に付着したゴミを掃除した後、新しいフィルタを取り付けてください。

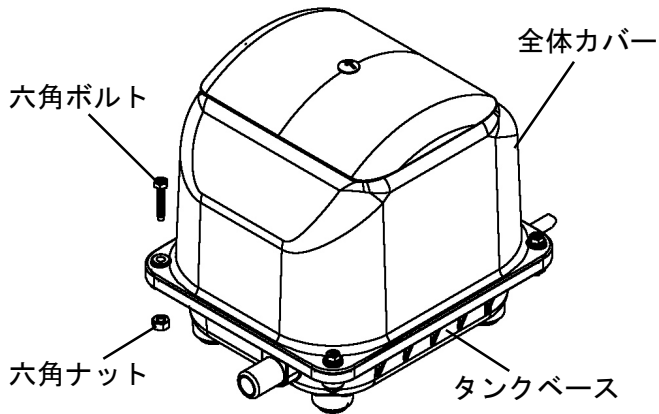


3) フィルタカバーのフィルタカバーパッキンを新しい物に交換し、元通り全体カバーに取り付け、しっかりとネジで固定してください。



◆ダイヤフラム及びバルブボックスセットの交換

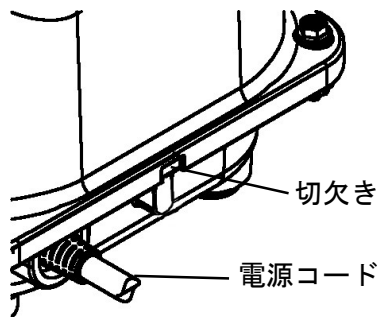
- 1) ⊕ドライバーで六角ボルト4本を外し、全体カバーを取り外してください。



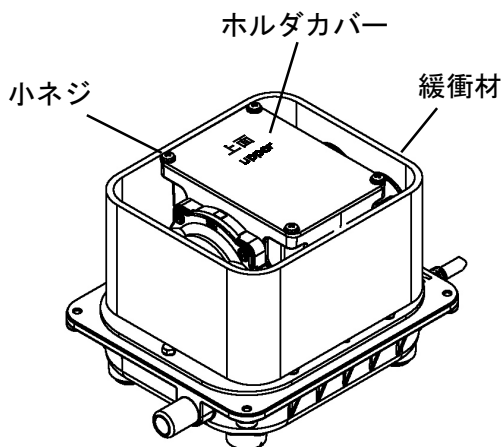
備考

六角ナットがタンクベースの裏側に有ります。六角ボルトを外すとき、六角ナットを紛失しないよう注意してください。

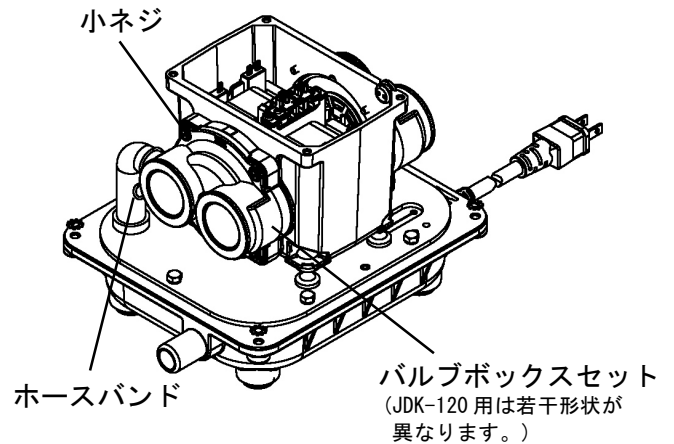
- 全体カバーが外れにくい時は、全体カバーの切欠き部に⊖ドライバーを差し込み、こじ開けて外してください。



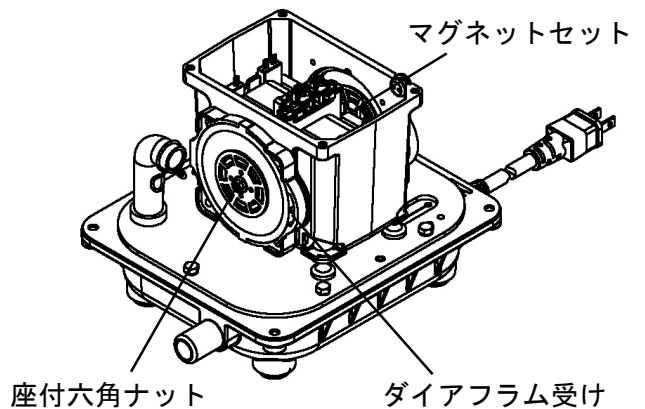
- 2) 緩衝材を外し、⊕ドライバーで小ネジを外し、ホルダカバーを取り外してください。



- 3) ⊕ドライバーでバルブボックスセットの小ネジを外し、ホースバンドを緩めてバルブボックスセットを取り外してください。



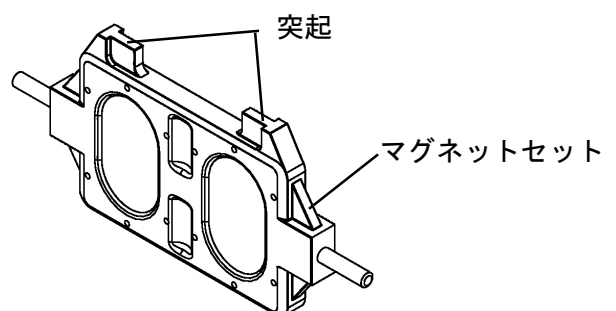
- 4) 呼び7のスパナ又はボックスドライバーで座付き六角ナットを外し、ダイヤフラム受けをマグネットセットから取り外してください。



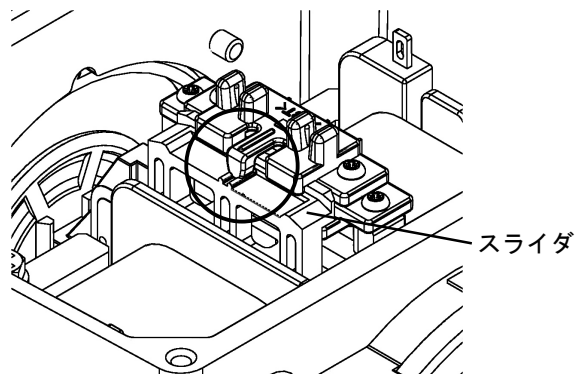
⚠ 注意

- マグネットの磁力が非常に強いので、マグネットセットの取扱には十分注意してください。
- 指を詰めるなどのケガをします。

※マグネットセットを交換される場合は、ここで古いマグネットセットを外し、新しいマグネットセットの2ヶ所の突起が上になるようにして、交換してください。



下図の様に中央になった時、カチッと音がし固定されます。

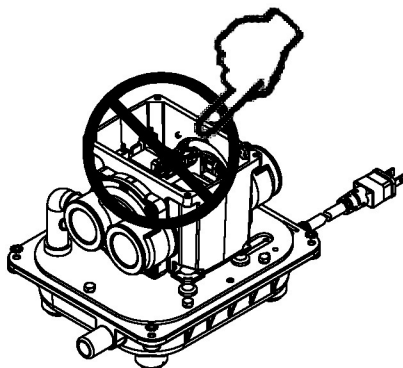


9) 電源プラグをコンセントに差し込み、マグネットセットが中央で往復運動し、空気が正常に出ている事を確認し、プラグをコンセントから抜いて次の作業に進んでください。

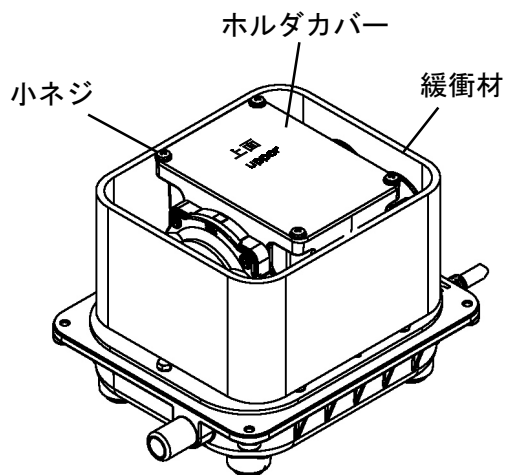
警告

○充電部が見える状態ですので、充電部には絶対触れないでください。

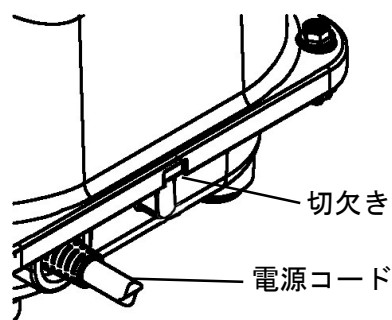
●感電事故を起こします。



10) 図の様にホルダカバーを小ネジで固定し、緩衝材を元通り取り付けてください。



11) 全体カバーの淵の切欠きがある方を電源コード側に向けて被せ、六角ボルトと六角ナットにてしっかりと締め付けてください。



組立後、電源を入れて空気が出ること、異音がないことをチェックしてから、元の位置に据付けてください。

本文中の注意事項

● 本書では、下記の注意表示を用いております。特に注意してください。

警告 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性があるもの。

注意 誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。

備考 本文中のポイントとなる事項が補足説明してあります。必ずお読みください。

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。